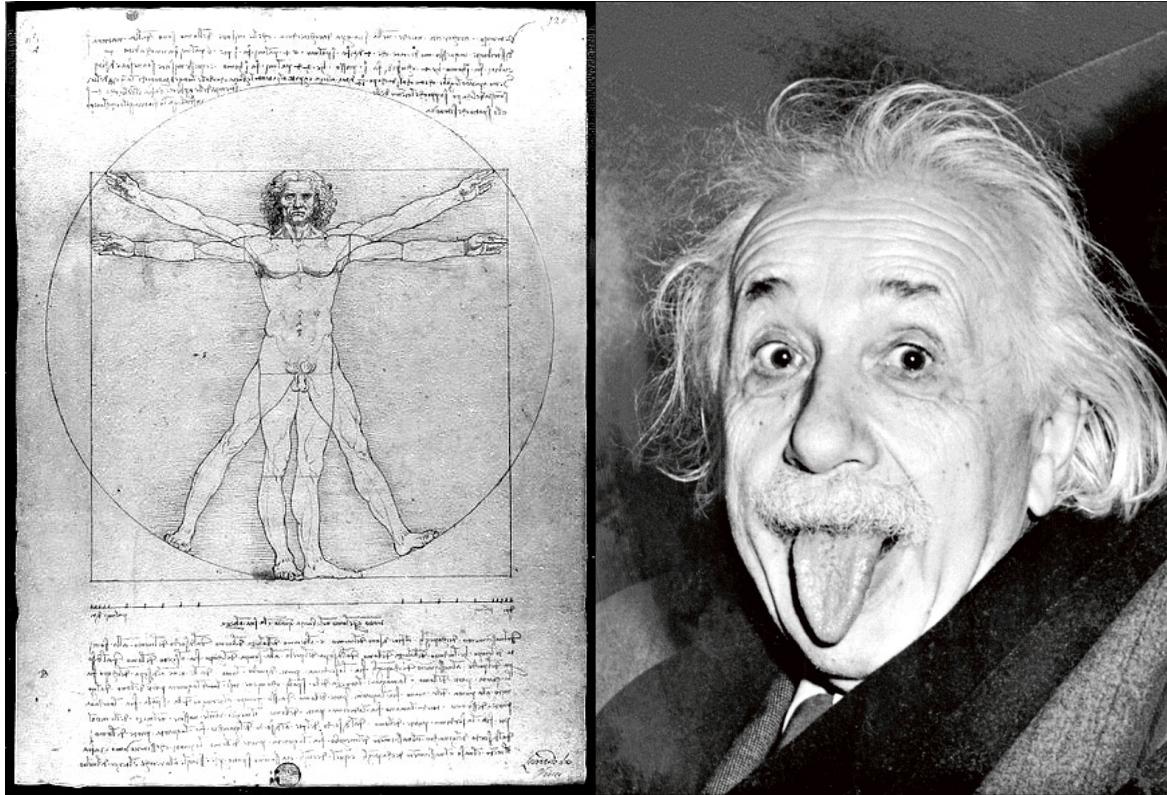


「科学」と「デザイン」と「世界観」の隨想

My Random Thoughts on "Science", "Design" and "World View"



2015年 1月18日(日) epsilon 2015 講演会
久保田 栄一
(Meta-Design考察者)

目 次

1. デザインを巡って 私の背景		3. 科学を巡る想い 科学を外から見る	
1-1 デザインの定義①	1	3-1 科学の要件と素朴な疑問	8
1-2 デザインの定義②	2	3-2 科学とエセ科学	9
1-3 デザインの定義③	3	3-3 ヒトをどう扱うか	10
1-4 デザインの悩みとメタデザイン	4		
2. 科学とデザインについて 違いと悩み		4. ヒトと世界観 ヒトは何を見て考えているか	
2-1 デザインの悩み	5	4-1 脳科学の視点「両眼視野闘争」	11
2-2 科学とデザイン	6	4-2 関係認知の視点から	12
2-3 科学トデザイン	7	4-3 時空認識の視点から	13
		5. まとめ	
		5-1 まとめ①	14
		5-2 まとめ②	15
		主な参考文献	16

1. デザインを巡って 私の背景

1-1 デザインの定義 ①

1

- ・ デザインという便利なコトバ、その定義は？

世の中で出会う様々な問題、不都合をそれぞれの場面で解決する為の自発的な計画や工夫。その実行

国家のデザイン

今日の献立のデザイン

人生のデザイン

デザインの組み合わせ
のデザイン

研究開発のデザイン

使い方のデザイン

生産のデザイン

製品のデザイン

システムのデザイン

1-2 デザインの定義 ②

2

- ・ 解決を具体的にすること。
世界=時間・空間と人の係りの中で具体的にヒトが五感を通じて認知できるTangibleな”F+CMF”で解決を提示すること。

カタチ Form

材質 Material

色 Color

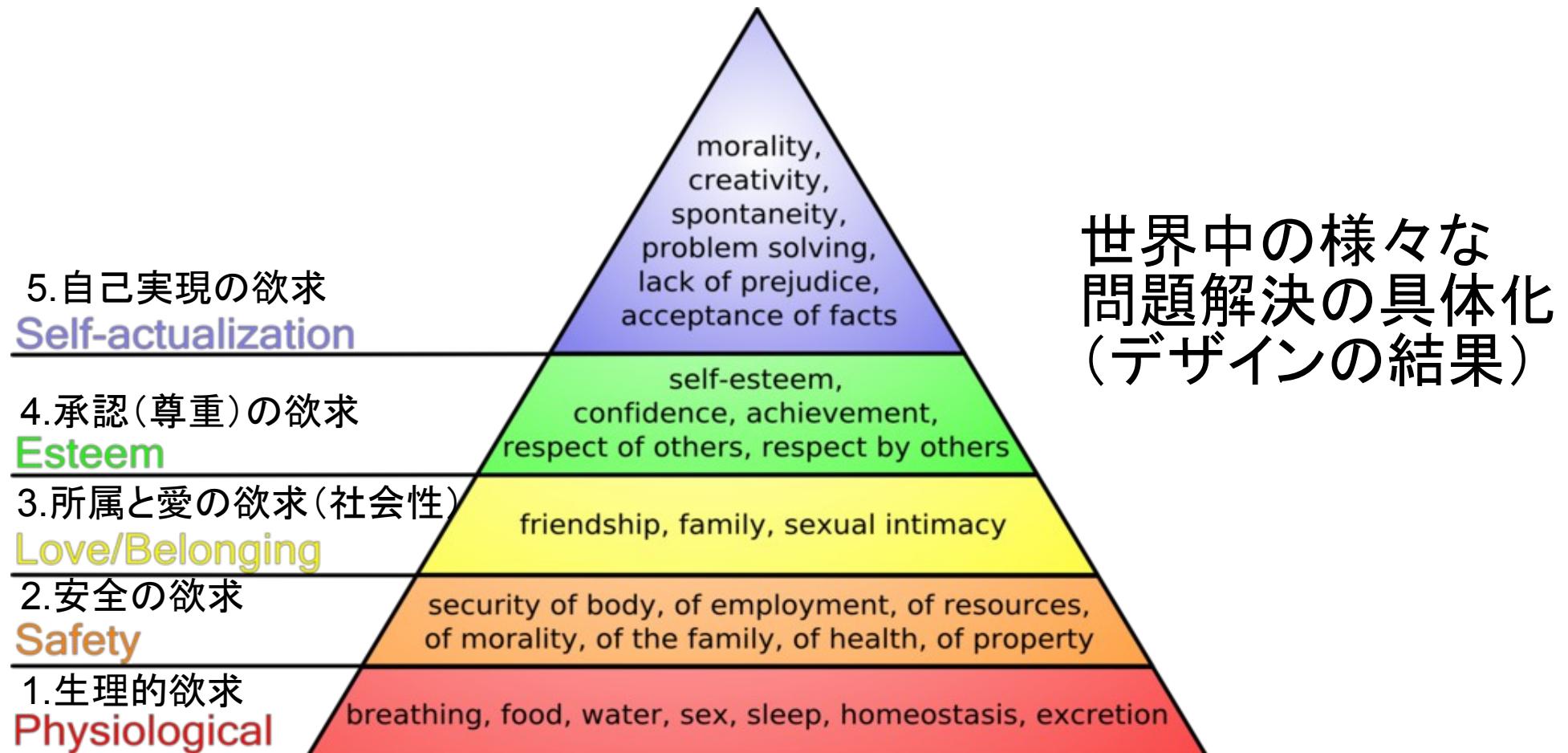
手触り(仕上げ) Finish

- ・ ヒトが火や道具、言語など文明を手に入れて以来の目に見える、触れるられるモノの発明や工夫はデザインの産物といえる。(匂い、音との関係は今回は割愛する)

1-3 デザインの定義 ③

- ・デザインの対象＝ヒトの欲求の全ての組み合わせ。

マズローの欲求段階説とデザインの進化



- ・ デザインは全体を語れるか？

「デザイン＝具体的な解決」は「具体的」であるが故に世界中で普遍的、不偏的に発生してしまう。

- ・ 個々の解決がデザインの価値を評価され、消費されるる為に総体的に捉える事がどんどん難しくなる。
- ・ デザインの渦中にいる者はデザインを十分定義できるのか。

- ・ 外側から見る試み＝Meta-Design

- ・ 「デザインとは何か」をデザインの外側や違った視点、次元で考えられないか。

2. 科学とデザインについて 違いと悩み

2-1 デザインの悩み

- ・ 科学(Academic Science)は研究を頂点に開発・社会応用という「上から下」へのフローをとる。
- ・ 科学は専門深化する故に孤立して横断的視点を失いやすく、社会からの要望を反映しにくい。
- ・ デザインは社会生活の中から「下から上」のフローをとり、専門深化も横断視点も持ちにくく、研究まで遡りにくい。
- ・ 両者の欠点を補完する解決策は？

2-2 科学とデザイン

- 世の中の研究(Research)・開発(Development)・社会応用(Application)が進行する構造を図式化して考えてみた。
- 各要素の起点も終点も様々だが、この図のような構造把握が必要ではないか？
 - 研究と開発と応用のモデル

2-3 科学とデザイン ③

7

- ・世の中の研究(Research)・開発(Development)・社会応用

研究と開発と応用の有機的な格子構造のイメージ

3. 科学を巡る想い

科学を外から見る

3-1 科学の要件と素朴な疑問

8

- 科学とは？ 素人にとって
「いつ」「誰が」「どこで」「何度」やっても同じ結果が得られる
厳密な方法。 狹く、深いため、素人には理解しにくい。
- ヒトを対象にするか、ヒト以外を対象化するのか？
それとも、ヒトを含んだヒト以外を扱うのか？(世界観)
- アカデミックで閉鎖的。どう生活に応用されているか(役に立つ
ているか)が見えにくい。説明責任はないのか？
(学会の評価だけでいいのか？)
- デザイン＝厳密ではない方法は科学とどう付き合って行けるか？

3-2 科学とエセ科学

9

- epsilon 2014 9月7日講演「科学とコンサルティングと科学」Yoshii,HIROKAZUより (科学側からの見方)
- Epsilonの議論の多くは「科学」の議論だと思いますが、3月のK氏の「デザイン」の議論を受けて、今回も、厳密ではない現実世界での問題解決について、議論を継続できればと思います。
- 世の中には「エセ科学」というものが横行しています。現実世界では「科学」の厳密な適用が難しいことを逆手にとり、自分にとって都合の良い結論を取捨選択しながら、「科学的な結論だから正しい」という都合の良い主張をすること、それが「エセ科学」でしょうか。
- 一方で、私が仕事をしているビジネスや行政の現場では、fact-basedconsultingやevidence-based policyという言葉が使われております。いずれも、ある意味では「エセ科学」と同じく、現実世界への「科学」の適用に限界があることを認めつつも、「科学的」な問題解決手法を取り込もうとする取り組みです。
- 「科学」と「エセ科学」と「科学的問題解決」を分かつ特徴、「科学的問題解決」手法の紹介、「科学的問題解決」手法による結論の紹介を通じて、社会における科学の役割を議論できればと思います。

- ・ 科学(自然科学)は自分の外に対象(自然)をおいて扱うことで主観的な誤謬を避け、普遍性と厳密性を獲得してきた。
- ・ その社会、産業的応用の成果は絶大である。
- ・ 反面、人間を扱う学問(人文学、社会学など)はヒトの生業の個別のケーススタディから結論を導く難しさから、普遍性と厳密性の確保に苦労してきた。
- ・ 世の中が科学の恩恵を今以上受けられ、厳密性と実用性をうまく幸せのために活用するには、この「ヒト」に対する姿勢、アプローチを再検討する必要があるのではないか？

4. ヒトと世界観

ヒトは何を見て考えているか

4-1 脳科学の視点、「両眼視野闘争」

11

- ・ 問題解決の達成について、脳で起きることを考察してみる。
(クオリア入門 茂木健一郎 ちくま学芸文庫 より)
- ・ 理性、感性の双方を満足する「腑に落ちる」感覚が問題解決・世界認識の要点と思える。

両眼視野闘争

- ・ 自分と他者の関係の認知という観点から、空間的な視点のあり場所について考察してみる
- ・ マクロな世界(宇宙)の認識が138億年の時空として定着してきた現在、地球を外から見た問題解決や研究開発の為の認知作法(Universalism)が必要ではないか。
- ・ 自分をその関係性の中と外に、融通無碍における柔軟な思考がいるのではないか？

- ・ヒトは過去と未来についてどう時間と空間を認識しているか？
- ・その中で何を問題解決していくのか？
- ・個々の人間が持ちうる世界(宇宙)認識の仮説を図式化した。

円錐世界把握の概念と断面

5. まとめ

- 専門深化する科学と汎用消費され体系化が不足する
デザインは補完しながら今後の世界観(宇宙観)を策定
してゆく可能性を持つ。
- つまり、「厳密な手法」と「厳密でない手法」の両方の獲得。
更に、その両者の目的には、「人々の幸せ」ではないか？
哲学が必要ではないか？
- これから科学を志す者には、専門領域の研鑽とともに、
個人の世界観(宇宙観・哲学)の確立を大いに期待する。
- その為にも、「自分の立ち位置」の確認を忘れないで続けて頂きたい。

- ・ 今後の仮説; 大局的な宇宙観(時空観)と科学的専門性深化の両立とその双方を制御する哲学の獲得。
= 仮称メタ・サイエンス メタ・デザイン
- ・ ヒトの幸せのための知の循環
- ・ 「宇宙観」哲学の基盤上の研究・開発・応用

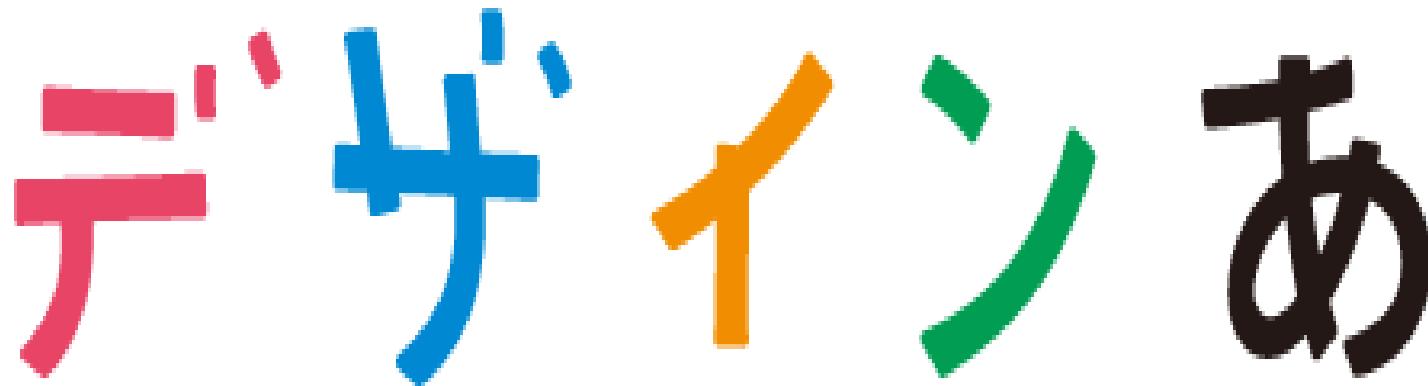
主な参考文献

16

- ・ 情報学的転回 西垣 通 春秋社
- ・ 人間科学 養老孟司 筑摩書房
- ・ クオリア入門 茂木健一郎 ちくま学芸文庫
- ・ デザインする意志 中村雄二郎 青土社
- ・ デザインとしての文化技術 山本哲士 文化科学高等研究院
- ・ 生とデザイン 向井周太郎 中公文庫
- ・ デザインの原像 向井周太郎 中公文庫
- ・ デザインの教科書 柏木 博 講談社現代新書
- ・ 宇宙人としての生き方 松井孝典 岩波新書
- ・ 複雑系とは何か 吉永良正 講談社現代新書
- ・ 創るセンス 工作の思考 森 博嗣 集英社新書
- ・ 人間はいろいろな問題についてどう考えていけば良いのか 森博嗣 新潮新書
- ・ わたしたちはどこから来てどこへ行くのか？ 佐倉 統・木野鳥乎 中公文庫
- ・ ソーシャル イノベーション デザイン 紺野 登 編 日本経済新聞出版社

おまけ(ご紹介)

<http://www.nhk.or.jp/design-ah/>



佐藤 順 : グラフィックデザイナー

コーネリアス: ミュージシャン

中村勇吾 : インターフェースデザイナー

「デザインあ」 NHK Eテレ

本放送 土曜 午前7:00~7:15 / 再放送 金曜 午後3:45~4:00,

「デザインあ 5分版」 NHK Eテレ

毎週 火曜・木曜 午後4:15~/ 每週 水曜 午後10:20~